

かんばしの風

令和7年8月28日
富士市立田子浦中学校
学校だより9月号

校訓 『美に挑む』
学校教育目標 『自分から ~つながる~』
重点目標 『たくましさ やさしさ』



長い夏休みが終わり、笑顔の子どもたちが、久しぶりに学校に戻ってきました。学校の中に子どもたちのにぎやかな声が響き渡ることは、とても嬉しいことです。

7月末には、カムチャツカ半島地震による津波警報により、市内の津波避難対象区域に避難指示が発令されました。緊張が走る中、本校も避難所を開設し、地域にお住まいの方々や地域にお勤めの方々が避難してきました。しかしながら、大きな被害や事故等の報告もなく学校生活をスタートできたことを、職員一同大変嬉しく思います。

ここ数年、夏の暑さは異常さが増し、最高気温はどんどん更新されています。今年も、お盆を過ぎてもまだ暑い日が続いています。学校では、夏休み明けも熱中症への対応をしっかり行い、子どもたちが安全に生活できるように努めていきます。

夏休み、そんな暑さに負けず、活躍した本校生徒の様子の一部をご紹介します。

中学総体 東海大会に出場しました

県中学総合体育大会を勝ち進み、東海大会に出場した選手を紹介します。

陸上競技	男子走幅跳	1名
ソフトテニス	男子個人戦	1ペア

また、以下の選手はクラブチームから出場しました。

ソフトテニス	男子個人戦	1名（他校の選手とのペア）		
バドミントン	男子団体戦	1名	女子団体戦	1名
柔道	男子個人戦	1名		



ボランティア活動も続々と…

夏休み中には、「新富士駅周辺清掃」「東宮島地蔵祭典」「富士まつりゴミバスターズ2」など、地域のさまざまなボランティア活動に、多くの田子中生が参加しました。地域の方々と共に汗を流す姿は、とても頼もしく感じられました。

中学生が地域の活動に参加することには、多くの意義があります。その一つは、防災とのつながりです。もし日中に自然災害が発生した場合、この地域に住んでいる大人の多くは職場に出ており、高校生も同じように地域外にすることが少なくありません。そのようなとき、地域にいる中学生は大切な力となります。普段から地域の行事や活動に参加し、顔見知りの関係を築いておくことは、いざというときに助け合いをスムーズにする大きな力になるでしょう。

今後も、一人でも多くの生徒が地域活動に積極的に関わり、地域の一員として成長していくことを期待しています。



【9月1日は防災の日 備えを万全に！】

防災意識が高まっているこの時期に、各家庭で備えを再確認し、防災対策の見直しをしてみてください。御家庭や地域、学校が協力して災害に備えていきましょう。